

令和6年度 こどもの定期予防接種について

曾於市では、すべて**医療機関での個別接種**となっております。

保護者が予防接種について正しく理解し、予防接種スケジュールを立ててください。

予防接種を計画的に進めるためにも、市が実施する母子相談や各種乳幼児健診に必ずご参加ください。

【予防接種の種類】

種類	標準的な開始時期及び接種間隔		対象者
注1) 小児肺炎球菌	初 回	生後2か月～7か月未満（27日以上あけて3回行う）	生後2か月～ 5歳未満
	追 加	初回終了後60日以上あけて1歳以上1歳3か月未満に1回	
注2) B型肝炎	3回	生後2か月～9か月未満 （27日以上あけて2回行ったあと、第1回目 から139日以上あけて1回行う）	1歳未満
注3) ロタウイルス	1価	生後2か月～14週6日（27日以上あけて2回行う）	生後6週～生後24週
	5価	生後2か月～14週6日（27日以上あけて3回行う）	生後6週～生後32週
注4) 五種混合	1期初回	生後2か月～1歳未満（20日以上あけて3回行う）	生後2か月～ 7歳6か月未満
	1期追加	1期初回終了後12か月～18か月未満に1回	
BCG	生後5～8か月		1歳未満
麻しん風しん (MR)	1 期	1歳～2歳未満に1回	1歳～2歳未満
	2 期	小学校就学前1年（年長児）に1回	H30.4.2～H31.4.1生
水 痘	1回目	1歳～1歳3か月未満に1回	1歳～3歳未満
	2回目	1回目の接種後6か月～12か月未満に1回	
日本脳炎	1期初回	3歳～4歳未満（6日以上あけて2回）	生後6か月～ 7歳6か月未満
	1期追加	4歳～5歳未満（初回終了後6か月以上あけて1回）	
	2 期	9歳～10歳未満に1回	9歳～13歳未満
二種混合	11歳～12歳未満に1回		11歳～13歳未満
子宮頸がん予防	中学1年生（接種間隔はワクチンの種類で異なります）3回		小学6年生～ 高校1年生相当

注1) ヒブワクチンと小児肺炎球菌ワクチンは、接種開始年齢（月齢）によって接種回数が異なります。

注2) 母子感染のおそれがあり、生後すぐにB型肝炎ワクチンを接種された方は対象外です。

注3) 生後15週0日以降の初回接種はおすすめしません。途中でワクチンの種類を変更することはできません。

注4) R6.4.1時点で、すでに四種混合ワクチンとヒブワクチンの接種を開始している方は、五種混合ワクチンは原則として接種できません。

【接種料金】

無料です。ただし、定められた接種年齢に満たない場合や過ぎた場合、実施医療機関（裏面）以外で接種した場合は全額自己負担となります。

【接種時の留意点】

1. 体調の良い日に**予診票と母子手帳を持参のうえ、保護者同伴で受けてください。**

※保護者が同伴できない場合は、予診票裏面の委任状に記入をお願いします。

（委任状に記入がない場合は接種できません。）

2. 事前に実施医療機関へ予約をしてください。

3. **前回の予防接種との接種間隔や対象年齢、受けることができない事項に該当していないかなど「予防接種と子どもの健康」をよく読んで接種してください。**